

「食」を通じた地域の見守り

Part.2

～気づいて・つないで・まもる セーフティネットの構築～

様々な課題を抱える子ども達やその家庭に対するアウトリーチ手法として、フードパントリー等個人世帯に対する食を通じた活動が全国的に広がっています。「聴く×気づく×つなぐ」による寄り添い型支援における食の役割、子どもとスタッフが信頼関係を築き安心・安全に活動できる居場所づくりについて学びます。

日時

2024年1月17日（水）13：30～16：00

場所

飯田橋家の光会館7階コンベンションホール（東京都新宿区市ヶ谷船河原町11番地）
+オンラインのハイブリット開催

対象

こども食堂、地域食堂ほか食を通じた活動団体、社会福祉協議会、社会福祉施設関係者他
中間支援組織、行政等

第一部

▽開会あいさつ

こども家庭庁 長官 渡辺由美子 氏

▽講演「マタニティから母子がSOSを言える関係性を地域でつくるには」

母子生活支援施設 ボ・ドーム大念仏（ボ・ドーム ダイヤモンドルーム）
室長 廣瀬みどり 氏

▽事例報告「福祉施設が取り組む食を通じた在宅へのアウトリーチ」

母子生活支援施設ベタニヤホーム 施設長 伊丹桂 氏

▽食支援×見守りに関する全国的な動向

一社）全国食支援活動協力会 専務理事 平野覚治



第二部

テーマ「食を通じた在宅へのアウトリーチと、食のある居場所を支援するために」

▽来賓あいさつ

公財）キューピーみらいたまご財団 理事長 長南収 氏

▽第1部登壇者を交えたパネルディスカッション

コメンテーター：一社）ともしびatだんだん 代表 近藤博子 氏

ファシリテーター：公社）ユニバーサル志縁センター 専務理事 池本修悟 氏

▽閉会あいさつ

東京ボランティア・市民活動センター 所長 山崎美貴子 氏

2023年11月30日更新

主催・お問い合わせ



一般社団法人 MEALS ON WHEELS JAPAN
全国食支援活動協力会

〒158-0098 東京都世田谷区上用賀6-19-21

TEL：03-5426-2547

FAX：03-5426-2548

MAIL：saposen@mow.jp

お申込は
こちら→

